

<一般質問答弁書>

令和2年 第4回定例会

(受付番号) 3 — 1 — 1 (質問者) 根岸 裕美子 議員

(質問事項) 市民参加のまちづくり
— 市民への適切な情報提供について —

要旨【 戸頭北保育所に関する情報提供について 】

作成【子育て支援課】

【福祉部長答弁】

根岸議員のご質問に答弁いたします。

施設の老朽化に対する早急な対応を図るため、公立保育所の整備方針を定める保育所整備計画に基づき、廃止・統合・民営化に取り組んでおります。市民の皆さまには計画策定の際は、審議の公開・意見聴取の実施など取り組んでいるところです。

さて、議員ご質問の、保育所入所を希望する方々に対し、戸頭北保育所の廃止に関する説明についてですが、具体的な窓口のご案内は、令和元年11月の新年度の新規申請受付時になります。利用申請書類に併せ、「戸頭北保育所は現在廃止について検討している」旨のチラシの配布と窓口のご案内、市ホームページ掲載等をしたところです。

戸頭北保育所の老朽化への対応は、従前から課題でありましたが、庁内の合意や審議会での審議など段階的に進める中で、最短の説明時期と考えております。

令和2年第4回定例会 一般質問答弁資料（市長用）

受付番号	3-1-1	質問者	根岸裕美子議員	作成	子育て支援課
質問事項	市民参加のまちづくり 一市民への適切な情報提供について				
質問要旨	戸頭北保育所に関する情報提供について				
<p><質問者への確認内容></p> <p>老朽化で廃止することは、以前から予定していたのだから、廃止で一番影響を受ける児童と保護者には、もっと前から早目に申請の際に周知しておくべきであった。</p> <p>事前に保護者に情報を提供することで、自分で戸頭北保育所を選んだ自覚があり、市を取り巻く社会的状況を理解する余裕が生まれたり、経費負担に相当する補助金創設にはならなかったのではないか。</p> <p>※ 申請者補助金については補正予算で質問する予定です。 ※ 再度質問はしない。</p>					

(現 状)

外部公表への流れ（第4次整備計画方針案）

- ◆庁内合意 令和元年11月 保育行政推進委員会（13日）／庁議（15日）
- ◆第三者審議 令和元年11月 児童福祉審議会（公開／26日）
- ◆市議会議員 令和元年11月 全員協議会（29日）

関係者への公表の流れ（計画方針案）

- ◆入所保護者説明 令和元年11月 父母の会（30日）
- ◆申請者説明 令和元年12月 配布申請書類にチラシ添付・窓口説明・市ホームページ掲載
 「戸頭北保育所については5年以内に廃止を現在検討しています」
- ◆関係者説明 令和2年1月 所長・園長会議（6日）

地域への公表の流れ（計画方針案）

- ◆市民周知 令和2年1月 計画の意見聴取（パブリックコメント／1ヶ月間）
 素案をホームページ・公共施設閲覧
- 令和2年4月 意見聴取結果と計画策定の周知
- ◆地域説明 令和2年8月 市政協力員説明（戸頭地域4人）

(対 応)

(参考資料)

No.3 締切 11/19 17:00

別紙

質問の方法：(一問一答) 一括質問

取手市議会議員

根岸裕美子

質問事項 (市の一般事務に係る事項を記入します。)	質問要旨 (要旨を具体的に箇条書きで記入します。)	答弁を 求める者	処理欄 (記入不要)
市民参加のまちづくり ～市民への適切な情報 提供について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 戸頭北保育所に関する情報提供について 2. 公共施設マネジメント事業に関する情報提供について 3. 真の市民参加のまちづくりに向けて 	市長	福祉部 財政部 総務部
について			
について			
について			

注 「答弁を求める者」には、市長、教育長、農委会長、選管委員長、代表監査委員、取手地方公平委員長のいずれか(複数可)を記入してください。

(資料請求＝根岸議員)

1 公立保育所における定員数と10月末日の在園児数

2 1の定員のうち、保育士不足を要因とする募集制限数

	定員	10/1在園児	募集制限数
永山保育所	100	102	0
井野なないろ保育所	220	193	27
白山保育所	130	103	27
戸頭北保育所	90	69	21
中央保育所	120	81	39
久賀保育所	132	130	2

3 戸頭北保育所在園児世帯の小学校区別の内訳

戸頭小学校区	37人
高井小学校区	22人
永山小学校区	7人
取手西小学校区	2人
寺原小学校区	2人

<一般質問答弁書>

令和2年 第4回定例会

(受付番号) 9-1-①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥ (質問者) 関戸 勇 議員

(質問事項) 戸頭北保育所廃止決定の中止を求めることについて

- 要旨 ①コロナ禍のなか、保護者に多大な負担を強いる戸頭北保育所廃止計画をなぜ早めたのか
- ②戸頭北保育所もダメ、民間も入れない0歳児を持つ戸頭の子育て世代の声をどう答えるのか
- ③永山保育所は戸頭北保育所からの移動する子どもが優先される。ゆめみ野に住み、第1子は永山保育所に通っているが、育児休暇が終わり第2子の永山への入所は断られた保護者の声はどう答えるのか
- ④戸頭から公立保育所が無くなることを理由に子育て世代が取手市を去る事態が生まれている。それでよいのか
- ⑤戸頭北保育所は改修または建て替えを
- ⑥市政への信頼を失う進め方を中止し第四次保育所整備計画は再検討すべき
- 作成【子育て支援課】

【福祉部長答弁】

関戸議員のご質問に答弁いたします。

- ① 市民のニーズを踏まえて充実した保育が提供できるよう、計画的に環境整備を進めるため、平成16年度より「保育所整備計画」を策定しています。
- 令和2年3月に策定された第四次取手市保育所整備計画においては、戸頭北保育所の施設老朽化対策に対応するため廃止の検討がなされております。
- 戸頭北保育所の現状としては、昭和50年に建築された旧耐震基準の建築物であり、老朽化が著しく、施設安全対策は喫緊の課題でもあります。
- このような現状からも、児童の安全な教育・保育環境を確保するため、令和4年3月31日付けでの、廃止に向けて取り組んでいるところです。

②現在取手市において待機児童が発生している主な要因は、保育士不足によるものです。戸頭北保育所の廃止により、保育士が各公立保育所の不足を補うことで、待機児童のメインである0～2歳児クラスの受入れ人数の拡充につながり、待機児童の解消にもつながります。

また、今後の予定では、永山保育所の改修工事を行い、受け皿を可能な限り拡充する予定です。

民間においては、この5年間で保育定員数を250人増加しており、戸頭エリアでは、100人程度増加いたしております。

③保護者からは、現在そのような声は聞いておりません。

主な移籍先となる公立保育所の永山保育所については、改修工事を実施し拡充を図り改善する予定です。

兄弟入所を希望する保護者の場合、兄弟加点があり、なるべく兄弟が同じ保育所となるよう利用調整をしています。

④保育を必要とする子どもに保育を提供することは市町村の責務ですが、直営である必要はありません。

運営経費は市が責任を持って負担し、運営内容は市が指導監査します。

直営であろうと委託であろうと市が実施責任を負うことは同じであり、就労の保護者を応援する体制に変わりはないと考えております。

当市は、人口規模の割に教育・保育施設が充実しています。

公立保育所の役割を踏まえつつ、民間活力を活かし、子育て環境に配慮した多様な保育ニーズへの対応と、施設の連携を図りながら地域の子育て支援の充実に取り組んで参ります。

⑤「取手市第二期子ども・子育て支援事業計画」において市内を4つの中学校区域に設定し、連動する「第四次取手市保育所整備計画」では、公立保育所1か所配置の考え方を基本として、公立保育所の施設の廃止に関する施策を盛り込んでいます。

また、公共施設等総合管理計画においても、施設需要の変化に応じた質と量の適正化などの方針が盛り込まれているところです。

これらをふまえ、戸頭北保育所については、老朽化、児童数の推移、財政状況などを踏まえ、段階的に手続きを踏みながら、廃止の計画を進めております。

⑥計画策定にあたっては、諮問機関の「取手市児童福祉審議会」及び計画の作業部会にあたる「取手市保育行政推進検討委員会」において、公立保育所の環境整備や保育サービスの充実に向けた保育所のあり方などを議論し、市民のみなさんを始め子育て世代の皆さんの意見をいただき、最終的に意思形成されたものが「第四次取手市保育所整備計画」になります。

地域の社会資源である公立と民間施設が相互に役割と機能を補完しあって、より質の高い教育保育を提供するための整備計画になります。

地域にむけた子育て支援サービスと併せ、廃止や民営化などの計画を推進することで、持続可能なまちづくりに努めて参ります。

令和2年第4回定例会 一般質問答弁資料（市長用）

受付番号	9-1-①②③④ ⑤⑥	質問者	関戸勇議員	作成	子育て支援課
質問事項	戸頭北保育所廃止現在現在決定の中止を求めることについて				
質問要旨	<p>①コロナ禍のなか、保護者に多大な負担を強いる戸頭北保育所廃止計をなぜ早めたのか</p> <p>②戸頭北保育所もダメ、民間も入れない0歳児を持つ戸頭の子育て世代の声をどう答えるのか</p> <p>③永山保育所は戸頭北保育所からの移動する子どもが優先される。ゆめみ野に住み、第1子は永山保育所に通っているが、育児休暇が終わり第2子の永山への入所は断られた保護者の声はどう答えるのか</p> <p>④戸頭から公立保育所が無くなることを理由に子育て世代が取手市を去る事態が生まれている。それでよいのか</p> <p>⑤戸頭北保育所は改修または建て替えを</p> <p>⑥市政への信頼を失う進め方を中止し第四次保育所整備計画は再検討すべき】</p>				
<p><質問者への確認内容></p> <p>①：以前「廃止は急がない」ような説明をうけたのに、早急な進め方は遺憾である。</p> <p>②及び③：戸頭地域と永山地域はエリアが違う。戸頭は立地適正化計画があり永山地区はゆめみ野など新たなまち作りである。戸頭地域と永山地域は違う。</p> <p>④公立保育所がなくなると高齢者のまちになる。パブリックコメントは95%が反対だった。説明会は保護者のみでなく地域も必要である。市民とのコンセンサスをどう考えるか。</p>					

(現 状)

■公立保育所建築年一覧

施設名称	建築年	経過年数
戸頭北保育所	昭和50年	45年
永山保育所	平成20年	12年
井野なないろ保育所	令和元年	1年
白山保育所	平成11年	21年
中央保育所	平成2年	30年
久賀保育所	平成19年	13年

■戸頭北保育所移籍となる児童数 (R 2. 9 現在)

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	合計
2人	12人	15人	12人	41人

■アンケート集計結果(R 2. 9 実施) と確保数

〈令和3年度第一希望移籍先〉

		1歳児	2歳児	3歳児	4歳児
永山保育所	希望者数		6人	7人	5人
	確保数	2人	7人	10人	10人
戸頭東保育園	希望者数	2人	5人	2人	5人
	確保数	2人	5人	2人	5人
めぐみ幼稚園	希望者数			1人	
	確保数			1人	
あづま幼稚園	希望者数			2人	1人
	確保数			2人	1人
取手保育園	希望者数		1人		
	確保数		1人		
ふたば文化	希望者数			1人	
	確保数			1人	
とねっこ保育園	希望者数			1人	
	確保数			1人	
その他(引越等)				1人	1人

※永山保育所への移籍は基本的に令和4年度4月になります。

(対 応)

(参考資料)

No.9 締切 11/9 17:00

別紙

質問の方法：一問一答

取手市議会議員

関戸勇

<p>質問事項 (市の一般事務に係わる事項を記入します。)</p>	<p>質問要旨 (要旨を具体的に箇条書きで記入します。)</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>処理欄 (記入不要)</p>
<p>1. 戸頭北保育所廃止決定の中止を求めることについて</p>	<p>① コロナ禍のなか、保護者に多大な負担を強いる戸頭北保育所廃止計画をなぜ早めたのか</p>	<p>市長</p>	<p>福祉部</p>
	<p>② 戸頭北保育所もダメ、民間も入れない0歳児を持つ戸頭の子育て世代の声にどう答えるのか</p>		<p>〃</p>
	<p>③ 永山保育所は戸頭北保育所からの異動する子どもが優先される。ゆめみ野に住み、第1子は永山保育所に通っているが、育児休暇が終わり第2子の永山への入所は断られた保護者の声にどう答えるのか</p>		<p>〃</p>
	<p>④ 戸頭から公立保育所が無くなることを理由に子育て世代が取手市を去る事態が生まれている。それでよいのか</p>		<p>〃</p>
	<p>⑤ 戸頭北保育所は改修または建てかえを</p>		<p>〃</p>
	<p>⑥ 市政への信頼を失う進め方を中止し第4次保育所整備計画は再検討すべき</p>		<p>〃</p>
<p>2. 令和3年度予算編成について</p>	<p>① 新型コロナウイルス感染症による影響から厳しい市民の暮らしを応援する予算にするため重点事業を再検討をすべき</p>	<p>市長</p>	<p>財政部</p>

注 「答弁を求める者」には、市長、教育長・農委会長、選管委員長、代表監査委員、取手地方公平委員長のいずれか(複数可)を記入してください。

〈一般質問答弁書〉

令和2年 第4回定例会

(受付番号) 15 — 1 — 3 (質問者) 遠山 智恵子 議員
(質問事項) 市民参加の行政運営

要旨【児童福祉審議会（委員の意見はいかされているか、等）】

作成【子育て支援課】

【副市長答弁】

遠山議員のご質問に答弁いたします。

いづれの審議会の委員のみなさんも、第三者的な公平な視点をもった方々をお願いしております。

審議に伴い寄せられたさまざまな分野の委員のみなさまのご意見は、報告や書面で確認し、ご意見を最大限に尊重し政策判断をしております。

また、市民のみなさまには、児童福祉審議会の審議の様子は公開し透明性に努めているところです。

加速的に進む少子高齢化、価値観やライフスタイルの変化など取り巻く状況は日々変化していますが、さまざまなご意見に耳を傾けながら、引き続き持続可能な自治体となるよう、取り組んで参ります。

【福祉部長答弁】

審議会委員の委嘱にあたっては、さまざまな分野のご意見を収集できるように、識見のある方や、各分野の当事者の方、現場の関係者、さらに年齢・男女の比率を勘案した審議会の構成に努めております。

児童福祉審議会は、子育て世代の保護者をはじめ、有識者、幼児教育・保育の施設運営者、保健医療、地域福祉、中小企業の事業主のみなさんや行政関係者で構成しています。

各専門分野や、当事者の視点で毎回貴重なご意見をいただいているところです。

令和2年第4回定例会 一般質問答弁資料（市長用）

受付番号	15-1-3	質問者	遠山智恵子議員	作成	子育て支援課
質問事項	市民参加の行政運営				
質問要旨	児童福祉審議会（委員の意見はいかされているか、等）				
<p><質問者への確認内容></p> <p>審議会の傍聴では、様々な意見を委員が発言し、参考になる。 しかし、事務局主導のような、形ばかりの事務局案を通すための形骸化した審議会、という印象を受ける時もある。 例えば、戸頭北保育所の廃止を審議した児童福祉審議会は、有識者がよい発言（「コロナ禍のなか慎重に進めることに留意した方が良い。」）をしても、反映されない。</p>					

（現 状）

◆取手市児童福祉審議会（開催日は事前公表）

計画素案審議

令和元年 7月31日	第三次保育所整備計画の検証・諮問
令和元年 9月25日	計画概要、策定スケジュール
令和元年11月26日	計画策定基本方針、計画素案
令和2年 3月23日	市民意見公募反映結果、計画最終案
令和2年 3月25日	最終案を市長に答申

計画進行管理・施策審議

令和2年 8月 5日	廃止時期の検討・移籍に関するアンケート実施
令和2年10月26日	廃止実施計画（案）

◆計画素案に関する意見聴取

意見募集期間 令和2年1月15日（水）～2月14日（金）

意見募集結果 18件（17人／

主訴38件 廃止反対・存続改築希望・時期の見直し（12件）／民営化反対・公立保育所で存続希望（2件）／待機児童問題（6件）／4つの整備区域の見直し（2件）／公立と民間の役割のあり方（3件）／廃止の場合の移籍への配慮（2件）／支援センターは直営で存続希望（2件）
 保育士確保（3件）／保育の質の向上（2件）／保育行政・子育て環境の充実（4件）

◆保育所整備計画・廃止の説明

(1) 市議会への説明

令和元年11月29日 市議会議員全員協議会

令和2年 9月 1日 市議会議員全員協議会

(2) 保護者への説明

令和元年11月30日 戸頭北保育所（保護者会）

令和元年12月 7日 中央保育所（役員会）

令和2年 7月11日 戸頭北保育所（保護者会）

令和2年 8月29日 戸頭北保育所（保護者会）

令和2年 8月 8日 中央保育所（保護者会）

(3) 事業者等への周知

令和2年 1月 6日 所長・園長会議

令和2年 7月 3日 所長・園長会議

令和2年10月 2日 所長・園長会議

◆審議会委員名簿

選出区分	分野	氏名	選出方法	所属（推薦団体）・職名
有識者	有識者	ニシ トモコ 西 智子	充職	学校法人 日本女子大学 家政学部児童学科 特任教授
事業主	事業主	スギヤマ タカノブ 杉山 尊宣	推薦	一般社団法人 茨城南青年会議所 委員長
児童の保護者	子育て世代	タカムラ チエ 高村智恵	推薦	取手保育所(園)父母の会連絡協議会 副会長
児童の保護、保健、その他福祉に関する事業従事者	幼児教育	ハセガワ エイコ 長谷川 英子	推薦	取手市幼稚園連合会 学校法人頓田学園 光風台幼稚園 園長
	保育	カネダ フユヒコ 金田 冬彦	推薦	取手ブロック保育協議会 社会福祉法人 明德福祉会 取手保育園 園長
	保健医療	オカ テツヤ 太田 哲也	推薦	J Aとりで総合医療センター 小児科 医師
	地域福祉	ホカ ヤヨイ 保坂 やよい	推薦	取手市民生委員・主任児童委員協議会 会員（主任児童委員）
関係機関及び行政	児童福祉	ナカバヤシ タカノリ 中林 貴紀	充職	茨城県土浦児童相談所 所長
	地域安全	ナガノ サダオ 長野 貞夫	充職	茨城県取手警察署 生活安全課少年係 係長
	学校教育	アブラノ アキコ 油野 明子	充職	取手市教育委員会 指導課 指導主事（課長補佐）

別紙

質問の方法：(一問一答・一括質問)

取手市議会議員

遠山智恵子

質問事項 (市の一般事務に係る事項を記入します。)	質問要旨 (要旨を具体的に箇条書きで記入します。)	答弁を 求める者	処理欄 (記入不要)
1. 市民参加の行政運営 について	1 取手市政運営は「市民の声を聴く」「市民参加」についてどのように考え、取り組まれているかを問う (市民アンケート・パブリックコメント・公募制等) 2 総合計画策定 (例：マニフェスト大賞グランプリ受賞した多治見市長) 3 児童福祉審議会 (委員の意見は生かされているか、等) 4 今後のあり方	市長	政策推進部 " 福祉部 政策推進部
2. 「乗合タクシー」の導入 について	1、公共交通空白地域の解消とバス停までも行けない市民のために「乗合タクシー」を提案する 2、地域福祉計画や介護保険事業計画の中でも高齢者の移動問題について、他の部署とも連携していく必要性を明記している。この点について所見を 3、今こそ、地域公共交通網形成計画の策定を 4、交通会議は市民参加で 5、危険なバス停対策	市長	市庁整備部 " " "
について			
について			

注 「答弁を求める者」には、市長、教育長、農委会長、選管委員長、代表監査委員、取手地方公平委員長のいずれか (複数可) を記入してください。

(資料請求=荒山議員)

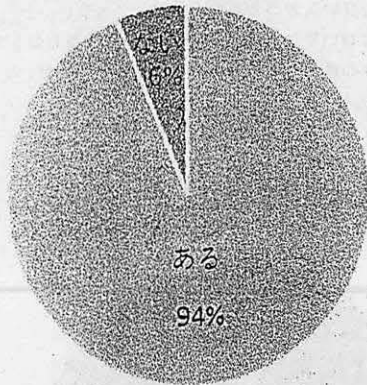
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
私立保育園	取手保育園	利用定員	6	6	6	20	26	26	90	
		入所児童数	4	14	19	21	14	18	90	
	ふたば保育園	利用定員	3	8	9	10	10	10	50	
		入所児童数	4	8	11	9	9	8	49	
	育英保育園	利用定員	5	14	14	19	19	19	90	
		入所児童数	6	12	16	16	18	19	87	
	たちばな保育園	利用定員	9	12	15	18	18	18	90	
		入所児童数	6	17	17	19	15	20	94	
	共生保育園	利用定員	3	6	6	15	15	15	60	
		入所児童数	5	12	12	12	11	12	64	
	稲保育園	利用定員	6	15	15	16	19	19	90	
		入所児童数	8	15	17	20	20	19	99	
	戸頭東保育園	利用定員	15	18	24	26	27	28	138	
		入所児童数	9	19	24	24	14	18	108	
	藤代駅前ナーサリースクール	利用定員	6	8	10	12	12	12	60	
		入所児童数	7	10	9	6	3	1	36	
	幼保連携型認定こども園	認定こども園たかごスクール取手	利用定員	12	14	24	24	24	24	122
			入所児童数	6	14	23	28	23	26	120
認定こども園たかごスクール取手アネックス		利用定員	6	10					16	
		入所児童数	6	10					16	
認定こども園取手ふたば文化		利用定員	6	10	16	16	16	16	80	
		入所児童数	4	10	16	17	15	16	78	
認定こども園めぐみ幼稚園		利用定員	6	9	12	15	15	15	72	
		入所児童数	4	9	12	13	19	15	72	
認定こども園みどりが丘幼稚園		利用定員	9	10	12	15	15	15	76	
		入所児童数	3	12	13	19	17	12	76	
認定こども園戸頭さくらの森		利用定員	3	6	12	12	12	12	57	
		入所児童数	0	12	11	9	12	11	55	
取手幼稚園		利用定員	6	6	6	7	7	8	40	
		入所児童数	3	6	6	7	7	5	34	
つつみ幼稚園		利用定員	3	6	9	10	10	10	48	
		入所児童数	2	6	3	14	11	12	48	
幼稚園型認定こども園		光風台幼稚園	利用定員				3	3	4	10
			入所児童数				3	4	5	12
	白山幼稚園	利用定員				7	7	6	20	
		入所児童数				5	9	6	20	
	あづま幼稚園	利用定員	6	10	12	15	15	15	73	
		入所児童数	6	10	6	15	5	8	50	
事業所内保育施設	取手市医師会どんぐり保育園	利用定員	2	3	3				8	
		入所児童数	3	6	9				18	
合計		利用定員	112	171	205	260	270	272	1290	
		入所児童数	86	202	224	257	226	231	1226	

北保育所の廃止検討についてのアンケート結果報告

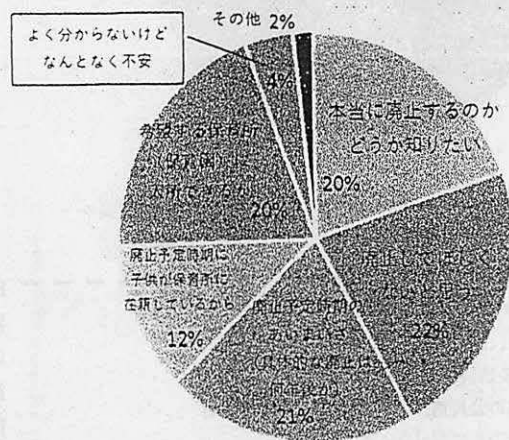
調査対象：北保育所に在籍している64世帯/うち回答数：48世帯
集計期間：2020/01/16～2020/01/31

戸頭北保育所父母会
2020/2/5

Q1. 北保育所の廃止検討について、関心はありますか？

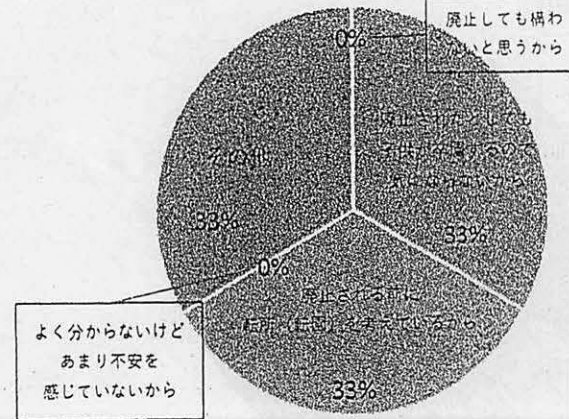


Q1-2. Q1で「ある」と答えた方にお聞きします。
どのようなことに関心がありますか？（複数回答可）



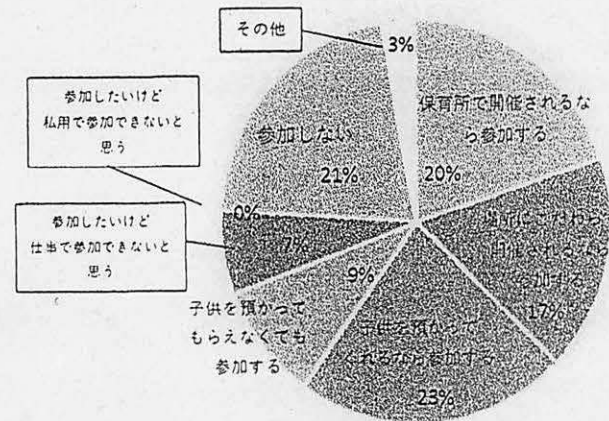
その他意見：
廃止決定になったあと、どの程度下のクラスに子供たちが入ってくるのか？
卒園する保育所がなくなるのは淋しいから。

Q1-3. Q1で「ない」と答えた方にお聞きします。
関心がない理由はありますか？（複数回答可）



その他意見：
少子化や保育士の確保を考えるとやむを得ない。

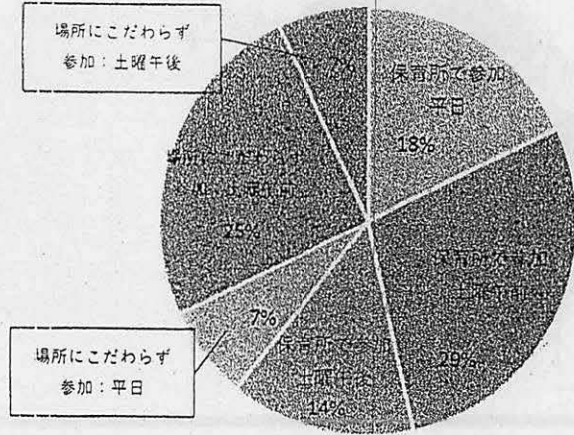
Q2. 説明会の前に保護者だけの集まり（意見交換会）が開催されるとしたら、参加しますか？（複数回答可）



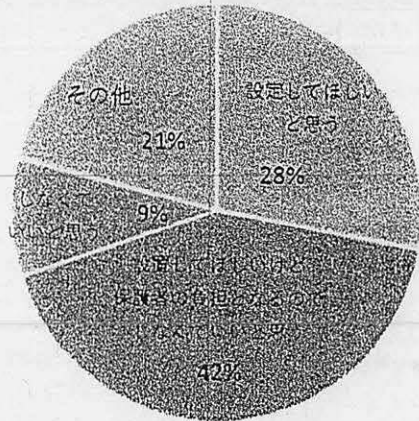
その他意見：
駐車場が確保出来るなら参加する。
仕事休みの日は参加したい。あまり遅い時間はNG。
参加したいけど下の子の子守がないので難しいです。

循環集取の際、
お父会からの要請は
塔に提出
(蓮小議員)

Q2-1. 希望開催場所・日時



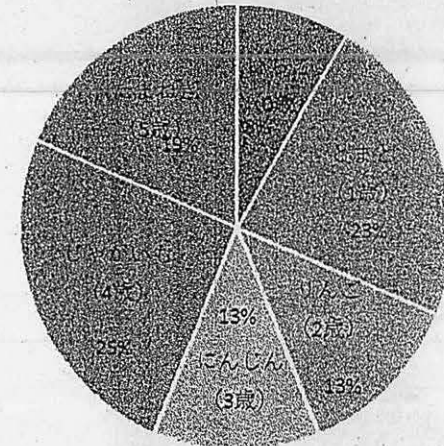
Q3. この件に対して、父母会内に専用の窓口となる委員を設置した方がいいと思いますか？（複数回答可）



その他意見：

設置してほしいけど、保護者の負担が気になるのでなくていいと思う。
 なぜ父母会で窓口をしなければならないのか、それは役所の役目じゃないかと思う。
 希望者がいるのであれば、その方がやれば良いと思う。
 卒園してしまうので、どちらとも言えない。
 したいと思う人で委員をやっても良い人がいるのなら設置しても良い。
 父母会の役員に相談してからではないでしょうか？特に4月から役員となる方々は、
 深く関係してくるので、その方々の意思を尊重する必要もあるのではないのでしょうか？
 どちらでも良い。
 負担でもやって頂ける方がいるならできる限り協力します！

Q4. 差し支えなければ、お子さんが現在在籍しているクラスを教えてください。（複数回答可）



Q5. その他、自由意見に関しましては、事務室と各クラスに1部ずつ結果を掲示しますので、各自ご確認頂きますよう、ご了承願います。

～意見交換会開催のお知らせ～

アンケート結果に基づき、日付や場所を調整した所、
 日時：2月15日（土） 午前9時～（1時間程度予定）
 場所：戸頭北保育所の隣の公民館、図書館の上の「講座室A」にて、意見交換会を行うことになりました。
 お時間ご都合のつく方は、よろしければご参加ください。
 ※お子様を保育所に預けたい方は2/10（月）までに事務室（職員室）の先生にお声かけ下さい。

お忙しい中、アンケートにご協力くださいまして、ありがとうございました。

その他、何かありましたら、自由にご意見をお聞かせください。

クラス	意見
いちご	廃止になるのであれば いつまで北保育所に在籍できるのか 次の通う園に希望通り入れるのが明確にいただけると不安も減ると思います。
いちご	廃止はできるだけしてほしくないが廃止になった場合いつまで北保育所にいられるのか?? 希望の保育所に入れるのか?? 最低でも希望の保育所に入れてもらわないと困る。 今の状況が一番不安。
とまと	廃止を取りやめて、建て替えるのが理想だと考えています。 単に廃止を取りやめたとしてもまた5年後に同じように廃止が検討されるのではないかと思います。 もし廃止が避けられないのであれば、戸頭北保育所にかかけられていた建物の維持費、修繕費等々の費用を待機児童対策や子ども達のための費用に確実にあてていただくことを絶対条件としてほしいです。 特に待機児童が解消されていない現状がある中で、施設数が足りているとしても、廃止や民営化を進めていくのは保護者の理解が得難いと思います。
とまと	戸頭北保育は勤務先とも近く、そして先生方も優しく、親切な先生が多く、なくなってしまうのは困ります。 皆さんそうですが、不安な気持ちでいっぱいです… どうかなくさないでください
とまと	もう1度なんで廃止にするのが簡潔に答えてほしいです。説明の時とメールで送って返信内容が異なった点があるので不信感があります。 11/30の説明会の時に1度ではなく何度かにわけて説明会ひらいてほしいって伝えたのに、「検討します。」って言うておきながら2/29のみの開催はおかしいと思います。その場だけの回答はやめてほしいです。 これまでも民営化した保育所は多数ありますが、そこにいた保育士さんは他の公立保育所へ異動されたか と思います。その時は一時的にでも公立保育所の保育士さんは足りていたんですか?一時的でも保育士不足は解消されたのでしょうか? 第三次保育所整備計画で3歳未満児について待機児童を発生しないように供給体制を確保すること、役割分担を調整する必要があると書かれています。5年が経過し、今も待機児童はいる状況です。今回の計画案P.13にある待機児童解消につながるとは到底思えません。計画では取手市・戸頭の人口を増やす計画があるかと思えます。少し様子みてから第五次保育所整備計画の時に評価して決めるのも遅くないのではないのでしょうか? 転園となったら兄弟そろって入れるのか、近くの場所に入れるのが不安です。取手市内どこでもいいわけではない。 転園した先で必要でなかったものが必要となる可能性があります。そこは市が負担してくれなければこの案には賛成できません。 子どもがせっかく慣れた環境で市の都合で廃止するのは精神的な苦痛を伴います。それをフォローする親の負担を考えてほしいです。

クラス	意見
とまと	①市役所が11/30に説明しにきた際、説明会に参加できない人のために別日を設けると言っていたが、2/29に決定市役所に合わせてほしいとのことで身勝手すぎる。保護者中心でなく市役所中心になっている。 ②仕事への出勤の導線にある所をえらんでいるのに、取手市内の保育所・保育園ならどこでも良いという考えの方がいるときき、ありえないと感じている。仕事やら子育て支援がまったくなくなっていない、配慮がないのはおかしい。 ③案を出す際、地域や所の保護者に意見を聞いてからすすめるべきであったと思う。決定すれば言う事まくだらうと思っているようにしか感じられない。 ④何年か前都内で職員の雇用解除されたというのがあり、区が損害賠償を払ったということがあったが、しっかりと雇用をし、子どもが不安にならないようにしてくれるのか。 ⑤意見を出しても参考にさせてもらいますとの回答はいやなので、しっかりと説明がほしい。 ⑥子ども(通所している子と、弟分)の保育はしっかりと保証されるのか。この案が出ているならば、しっかりと保証してほしい。 個人的に戸頭東は以前記事になり良い印象がないのと、現職員に不満があるため行かせたくない。
にんじん	ちがう保育園に通っていて、やっと2人一緒に保育園に入れました。2人とも北保育所が大好きです。北保育所なくなるかもと話したら2人とも嫌だ!!と北保育所じゃなきゃ行かないと言いました。兄は大泣きです。2人ともひと見知りでやっと楽しくなってきたのにまた保育園を変える…お友達も変わってしまうのはあまりにもかわいそうで…私たち大人も嫌です。 毎日大泣きしてのりこえた。不安だった保育所が今は大好きな場所に変わってます。 2人とも北保育所で卒園したいです。お願いします。また不安にさせるのは嫌です。 今年中にははっきりした説明がほしいです。 工事するのであれば戸頭西小で保育していただいてその間におおしていただきたいと思っています。
にんじん	廃止については仕方ないと思うが、転園先をしっかりと確保できるようにしてほしい。 優先的に希望の園に入れるように配慮してほしい。 廃止の時期を早めに明確に伝えた方がよい。
にんじん	保育所が廃止になって、やむを得ず他の保育所に移動になる場合、その分の費用の補助金を市で出してほしい。(例えば受け入れ先が私立になる場合、制服代や入学金などをめんじょしてほしい。) 金銭面で厳しいので公立の保育所のみ希望して、わざわざあくの待って入所したので、市の都合でお金がかかるようになるのは納得いかない。 保育費の無償化も、税金上げているんだから言い訳にはしないようにしてほしい。

クラス	意見
にんじん	<p>市からの説明会でパブリックコメントで意見を聞くと言ったが、どのような計画があるのか具体的に定まっていなかった11月下旬に説明会を開く意味があったのか理解に苦しむ。さらに、何の説明もなされていない事に対して意見を出せというのは、そもそも順番が逆ではないか。モヤモヤとした不安にストレスを感じています。</p> <p>約10年前に市から出された「第二次取手市取手市保育所整備計画」において、民営化された公立保育所に上の子が入所していた。何度も積み重ねた話し合いの末、「民営化する事で保育所・保育園の選択の自由が生まれ、よりよいサービスを提供できる」「定年などで減ってしまうベテラン保育士が多く、他の公立保育所へ先生方を回す事で、保育の質が向上する」など、敢々都合のいい事を言われ、「民営化された保育所1つと、戸頭北、永山の2つの公立保育所がこの地域にある事で、うまくバランスがとれるようになる」とも言われた。でも実際民営化された保育所から、公立の保育所へと流れた人も多かった。あれから10年。その後も変わらない安定した保育が受けられる質が保たれていると考えるのか。減ってしまった公立保育所に対して、残された保育所への希望入所が増えてしまい、「永山は常に空きがない」としか聞かない。「北への入所も空き待ち(年令にもよるか)」。</p> <p>これ以上公立保育所を減らすことで、永山への入所の激化は避けられないと思うが、これで本当に安定した保育運営につながると市は考えているのか。</p>
にんじん	<p>4つの中学校区域ごとに1つの公立保育所の根拠について、別案の「取手市子ども・子育て支援事業計画」も確認したが、よく分からない。保育所を利用している人が、車で預けに来るのか徒歩で預けに来るのか、そうした細かいことは分からないけれど、行事の度に遠方から車でないと登所できない人達が、ものすごく遠い駐車場をなどを借りて参加しなければいけなくなる率も上がると思われる。日々のそうした負担の積み重ねによる肉体的、精神的な負担が見えないこの計画に、市民のニーズを踏まえた保育の提供を感じることはできない。</p> <p>吉田・舟山を取手一中跡地に統合したように、永山・北の旧西小跡地への統合移転による施設の拡充などが、本当のニーズではないでしょうか。公立2つ→公立1つにする場合、永山(100)と北(90)を永山(100)のみにするのではなく、永山+北=190+αにして公立1つにするのであれば、やむをえない。(駐車場の確保も可能となる。)</p> <p>「第四次取手市保育所整備計画(素案)」のP6で待機児童についての理由を「公立保育所の保育士不足」と説明している(つまり、公立保育所がのぞまれている事を市ははあぐしていていると言っているようなもの。近隣の戸頭・あづまが定員を増やしても、両者は民間施設であり、公立ではありません。)のに、保育士だけでなく、保育所そのものを廃止する理由が、皆目見当がつかない。</p>
じゃがいも	<p>戸頭区域に保育施設が多数あるとしても、やはり北保育所は廃止してほしくありません。財政的に建て替えが困難であれば、民営化の検討を再度お願いします。</p> <p>卒園後に子供たちは運動会や夏祭り等で友達と再会できる機会があります。そういう場や機会を、保育所の廃止とともに失ってしまうことは悲しいです。</p>
じゃがいも 4	<p>今では取手市公立保育所の中で1番古いとされているこの建物で、次は戸頭北が建て直しかなと何年もガマンしていたので、建て直しではなく廃止の検討と聞いて本当にかなししい...</p> <p>廃止するか決定する数年もこのまま汚くて古い建物で子どもたちが過ごすのもかわいそう。(廃止検討中も一部修繕工事等してくれることはあるのか)</p>

クラス	意見
じゃがいも	<p>現状の建物での保育は、安全・防犯・衛生面を考えると長く保育を行う場所としては適切ではないと思います。人柄も良く、いつも明るく対応してくれる園長や主任先生、各担任の先生や早・遅番の先生方が、その後の働く場所の確保も気になります。他の公立保育所に移動になるかと思いますが、ただただ寂しいなと思います。</p> <p>まだ数年保育園に通う保護者の方への確実な転園先(希望を最大限考慮)の確保は、最低限かと思えます。</p>
じゃがいも	<p>戸頭北廃止にともない、取手市は第四次取手市保育所整備計画で戸頭東(保)とあづま(幼)の利用定員拡充を掲げています。戸頭東100人-138人、あづま(幼)90人-178人になるので、戸頭北の90人分はそこに振り分ければいいでしょという事のように。これ、メリットのある世帯はどのくらいでしょうか。</p> <p>・両園とも駅から遠いけれど、車のない世帯はどうするの？ ・あづま(幼)、遠くから通う世帯の駐車場は？イベント時、近くに借りられる駐車場はあるの？ など</p> <p>働く親にとって、保育所をまとめられてしまうのはデメリットしかありません。</p> <p>また、パブリックコメントで切2/14に対し、子育て支援課の北保での説明会は2/29です。その後では各個人で市への意見が出せません。早めてもらうことはできないのでしょうか？</p> <p>また、説明会前に廃止反対の有志の保護者だけでも集まって、ある程度意見をまとめておく等の対策ができればいいなと思います。</p>
たまねぎ	<p>1年しか通っていないが、巣立った場所が消えてしまうのは、寂しい。</p>
たまねぎ 5	<p>今後入所はどの程度あり、先生方の人数は減っていきってしまうのでしょうか？</p> <p>又、転所の場合、希望保育所への転園をどの程度きいてくださるのでしょうか？(場所、入所時期など) (転園)入所がスムーズに行えるよう、市として他園と行っていくとくみ(連携)は何ですか？</p>
たまねぎ	<p>子供が卒園なので、不安よりは寂しい気持ちです。</p>
たまねぎ	<p>運動会の時に卒園生が楽しそうに参加していましたが、自分の子はできないのかも、と思いました。</p> <p>在園される方々にとって、いちばんいい方向にいけばいいなと思っています。</p>
たまねぎ	<p>意見がある人は父母会を通さず、直接動いてもいいのではないのでしょうか？</p>
たまねぎ	<p>下の子が0歳クラス待機中です。</p> <p>戸頭北はずっと改装が望まれていて市としても順次対応するとの事だったと思います。</p> <p>その間に他の保育所の改装・新設...待ちに待ったあげくの廃止では保護者も納得いかないと思います。</p> <p>両親にとっては仕事のため保育所を利用していますが子供達にとっては、安心できる場所です。公立保育所の安定した保育は親や子にとってとても有り難い存在です。</p> <p>この地域では、子供も増え待機児童問題のあるなか、保育所廃止とは課題と逆行していて不安しかありません。</p> <p>下の子の申し込みをした際、どこの保育所も空きがないとの事でした。</p> <p>そんな状況の中、なぜ廃止となるのか、納得のいく説明を求めます。</p> <p>そして廃止は反対です。最低限の(防犯や耐震の)補修をして、続行して頂くことを求めます。</p>